

博士論文発表会

クロダイ稚魚に寄生するサヨリヤドリムシの生態学的研究

Ecological studies on *Mothocya parvostis* parasitic on the juveniles of black sea bream *Acanthopagrus schlegelii*

発表者：藤田大樹（生物資源科学プログラム）

日時：2月2日（木）14:00 - 15:00

会場：生物生産学部 C315



瀬戸内海において重要な水産資源であるクロダイの稚魚には、ウオノエ科魚類寄生虫サヨリヤドリムシが寄生します。このサヨリヤドリムシはウオノエ科の中で最も有名な種の一つですが、生態には不明点が多く、クロダイ稚魚との関係も分かっていませんでした。本研究では、クロダイ稚魚への寄生状況や自由遊泳期の動態から、サヨリヤドリムシはクロダイ稚魚を含む複数種の稚魚を中間宿主として利用していると明らかにしました。また、サヨリヤドリムシはクロダイ稚魚の行動にも影響を与えており、自然界におけるクロダイの資源管理においては、サヨリヤドリムシの影響も考慮する必要があります。

本発表会は統合生命科学研究科・共同セミナーの対象となります。